

- 町の掲示板 ..... 2
- 町の話 ..... 14
- know「農」 ..... 16
- カルチャー ..... 17
- 町の情報ひろば ..... 18
- 素敵人 ..... 20

<http://www.town.koge.lg.jp>



表紙の写真は西吉富小学校卒業式です



●編集発行／上毛町役場企画情報課  
●印刷／築上印刷有限会社  
〒871-0092  
福岡県築上郡上毛町大字垂水1-3-21-1  
TEL 0979-723111  
FAX 0979-723664

#### 人の動き

2月28日現在

- 世帯数 3,173 (-5)
- 男性 3,668 (-8)
- 女性 4,086 (-10)
- 人口 7,754 (-18)
- 65歳以上 2,598 (+18) 33.5%
- 75歳以上 1,428 (+13) 18.4%

#### うち外国人

- 人口 29(-3)
- 男性 22(±0)
- 女性 7(-3)
- 世帯数 26(-3) (うち混合世帯3)

#### 参考

- 平成17年10月11日  
合併時
- 人口 8,499
  - 世帯数 3,057

#### ごみの量

2月28日現在

- 可燃ごみ 104.48t (-15.80t)
- カンベツボトル 1.94t (-0.49t)
- びん 3.68t (-1.89t)
- 古紙他 9.51t (-1.49t)
- 可燃粗大 2.60t (-0.26t)
- 不燃 4.94t (-0.81t)
- プラスチック製容器包装 1.50t (-0.06t)
- 紙パック、白色トレイ 0.05t (±0t)

※( )内は前月増減

環境対応型植物油インキを使用しております。

## 新しい夢に向かって

## こうげ素敵人

この春、町内の小・中学校を卒業した5人をご紹介します。



上毛中学校3年  
宇都宮 嵩人さん  
(垂水)

お互いの能力を伸ばし合える友達ができました。喜怒哀楽、さまざまな感情をコントロールして送った3年間は充実していました。

一人ひとりの趣味や得意な事などは全く違う学年でしたが、「合格」の二文字をもらうという目標は同じでした。部活動や体育大会で培った力で受験勉強を支えあった友達は、大事な存在でした。勉強だけではなく、部活動で汗を流した時も、みんなで笑い話をして盛り上がった時も、僕にとって大きな財産になりました。

修学旅行やふれあい合宿など貴重な体験をさせてくれた先生方や両親にも感謝し、慣れ親しんだ校舎や広大なグラウンドに刻まれた思い出を大人になっても忘れません。自分を磨くために努力を重ねた中学校生活はもう終わり、次のステップに進みます。

もうこの3年生とあゆみ坂を登る日々はなくなってしまいますが、上毛中学校で過ごした3年を誇りに、これからを歩んでいきます。



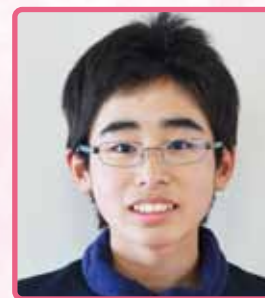
唐原小学校6年  
菅野 愛姫さん  
(下唐原)

私の小学校での思い出は、委員会活動です。私は児童会長として活動し、臨機応変に対応する力や全校のみんなの役に立てる行動をすることの大切さを学びました。

そして、私は、獣医に関する本を読んで、獣医になりたいという夢をもちました。その本では、獣医の先生が動物のけがや病気を治し、信頼されている姿が描かれていました。その姿を見て、私もみんなの役に立ち、信頼されるかっこいい獣医になりたいと思いました。

そのために、これからの中学校生活ではどんなことにもチャレンジし、小学校で学んだ対応力を生かしていきたいです。そして、みんなの役に立てることを考えて行動することを大切にしたいです。

そのために、これからの中学校生活ではどんなことにもチャレンジし、小学校で学んだ対応力を生かしていきたいです。そして、みんなの役に立てることを考えて行動することを大切にしたいです。



友枝小学校6年  
石川 大喜さん  
(土佐井)

ぼくの将来の夢は、発明家になることです。

発明家になろうと思った理由は、科学に関わる不思議なことを発見して、それを使っていろんな物を作り出したりするのが、おもしろそうだったからです。それに、電気や物の仕組みにも興味があるから発明家になりたいと思ってきました。

そして、これから、人々の生活に役立つような物、例えば、お年寄りや困っている人が楽に移動できたり、伝えられたりするものを発明して、未来の人々に残すことができればいいなと思いました。

そのためには、しっかり勉強していろいろな知識を身につけて、豊かな発想ができるように一つ一つ努力していきたいです。そして、未来に残る発明家になりたいです。



西吉富小学校6年  
高橋 桜子さん  
(尻高)

私の将来の夢は、消防士になることです。きっかけは、テレビで女性消防士を見た事です。その方は、ホースがからまないようにするなど人が見ていない場面でも気配りのできる人でした。私はそんな人になりたいと思いました。また、お母さんからの「女性は女性に助けられるとうれしいよ。」の一言でなりたいたい気持ちがさらに強くなりました。消防士になったら火事などの現場で親身に話を聞き、被災されている方に少しでも楽になってほしいと思います。

私はこれまでクラスのみんなと一緒に過ごす中で互いに助け合うことの大切さを学びました。中学校でもお互いに助け合う気持ちを持って学校生活を送ろうと思っています。そして将来、消防士になり学校で学んだことを生かして困っている人を助けたいと思います。



南吉富小学校6年  
穴田 美鈴さん  
(宇野)

私の将来の夢は、「小学校の先生」になることです。小学校の高学年になってから、この夢を持ちました。

先生になりたいと思ったきっかけがあります。それは、南吉富小学校での先生方の授業です。今までたくさん先生の先生方に授業をしていただきました。分かりやすく教えてくださいるのはもちろん、さらに私たちにあった簡単な仕方も教えてくださいました。成功したら一緒に喜んでくださったり、失敗してもはげましてくださったりして、私たちにとってあこがれの存在となっていきました。そして、先生方のうれしかったことやがんばってよかった話から、「やりがいのある仕事だな」と感じたのです。

だから、中学生になっても今できていることはもっとレベルを上げ、できないことにも挑戦していきたいです。そして、いつかは今周りにいる先生方を追い越すような「小学校の先生」になりたいと思います。